

@椅子の張替編



インテリアの一部である椅子が、いつも同じ顔ではつまらない。大変そうに思える椅子の生地張りかえも、やってみれば意外とカンタン。お部屋の模様替えをするつもりで、気軽にチャレンジしてみましょう。

用意するもの



- ①生地 (ビニールレザーも可)
座面の大きさより余裕のあるもの
(座面の厚みと巻き込み分が必要のため)
- ②タッカー ③ハサミ ④ペンチ ⑤ドライバー ⑥ハンマー

BEFORE



張りかえのの手順とコツ

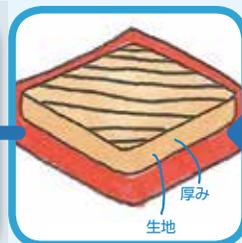
座面の裏側をよく確認してください。椅子の種類によっては、張りかえができない場合があります。座面の裏側が、ネジ、ビス、クギ、タッカーの針などでとめてあり座面が取り外し可能で、中のクッション材もまだ再利用できるものであれば簡単に張りかえられます。

直し方

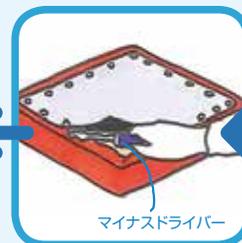
Labo's テク



④タッカーで生地を仮留めします。座面の四隅の中心をそれぞれ一カ所ずつ座面の前→後→左右の順番で。



③新しく張る生地は、座面の大きさよりも余裕をもって切ります。これは、座面の厚みと巻き込み分が必要になるためです。2まわりほど大きめにカットしましょう。



②座面カバーをはずします。タッカーの針でとめてある場合が多いので、針が途中で折れないように注意してマイナスドライバー等で、はずします。

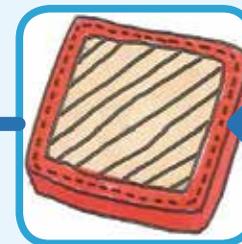


①ドライバーを使って、座面の裏側にあるビスやネジをはずし、座面を本体の枠から取りはずします。

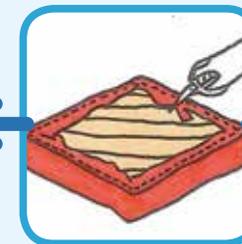
Labo's テク



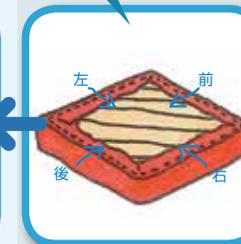
⑧座面の表や裏についたゴミをきれいに落としたり、座面をネジで固定します。これで完成です。



⑦四辺全てが終了したら、いよいよ完成です。



⑥余った生地はハサミで切り落とします。糸くずなども取っておくと、きれいに仕上がります。



⑤本留めも仮留めと同じ手順でタッカーで打ちます。
注) 生地を内側に引っ張りながら、シワを入れないように。



AFTER